

## 令和4年度 第1回飯田市行財政改革推進委員会 議事録

日時：令和4年7月15日（金）10：00～12：10

場所：本庁舎A棟 2階 第2委員会室

出席者：下平会長、畠中委員、小林委員、岩戸委員、樋口委員、松澤委員、菅沼委員、森下委員、松村委員、篠田委員、熊谷委員、  
高田副市長（行財政改革推進本部長）、原田総務部長、佐々木財政課長、岡本人事課長、  
林企画課長

欠席者：渡邊委員、山下委員、今村委員、市瀬委員

---

### 1 開会

### 2 あいさつ

（高田副市長）

任命書について、直接お渡しせず、それぞれの机に配付をさせていただいた。引き続き委員としてお世話になる方もいれば、新たにお願ひする方もいる。今後3年間、どうぞよろしくお願ひしたい。

本委員会の役割として大きなものとする、現行の行財政改革大綱の策定に当たっては、重要な手続きの役割を担っていただいたし、それから、行財政改革の取り組みを進めるに当たっては、状況報告をさせていただいて、本委員会で確認をいただいている。そうした役割についても、後ほど説明があると思うので確認をいただきたい。

今の社会状況を見ていただくと、人口減少や少子高齢化が続いているが、その中で新たにコロナ禍ということがあり、今は特にウィズコロナあるいはアフターコロナへの対応が注目されている。それに加えて、当地域においてはリニア中央新幹線、あるいは三遠南信自動車道といった国家的で大規模な交通プロジェクトが進んでおり、その開通を見据えた地域作りを進めていくという大きな課題がある。そうした面からも、行財政改革を着実に進めていく必要があると思っている。

また、市民サービスをさらに向上させる、あるいは利便性を高める、そして地域を発展させていくということのためには、自治体DXやデジタル化の推進というような新たな取り組みにも進んでいかなければならない。そうした面においても、行財政改革という視点で皆様からご意見を頂戴したい。

こうした具体的な取り組みを、今職員自らも知恵を出し合って検討を始めたところだが、皆様にもそれぞれの立場からぜひご意見を頂戴したいと思っている。

本日の委員会は、民間の力を活用した指定管理者制度という形で、公共施設を管理運営している部分について、令和3年度の状況報告をさせていただいて評価をお願ひしたい。それぞれの担当から説明をさせていただくので、ご意見を頂戴できればありがたい。どうぞよろしくお願ひしたい。

### 3 会長等の選考

#### (1) 会長及び職務代理者の選出について

○会長 下平勝熙委員                      ○会長職務代理 岩戸久義委員

※会長は立候補者ないため事務局提案、会長職務代理者は条例に基づき会長の指名により決定した。

(下平会長)

前期も会長として携わってきたという経験を生かしながら、皆さんと色々な意見交換ができれば良いのかなと思っている。先ほど副市長が言われたように、皆さんのそれぞれの立場からご意見をいただいて、それをどのように行政へ反映していくかということが私達の使命だと思っているので、その点も含めて、よろしくお願ひしたいと思う。

行財政改革というのは非常に難しい言葉。皆さん、経世済民という言葉はご存じだと思うが、これは、「国を治め、民を救う」という意味だそうだ。今経済が非常に停滞している中で、人間が必要としているサービス・生産で財貨を生み、そしてそれを分配することでまた消費をしていく、この関係性をどのように作るかということが肝要であろうかと思う。簡単に言えば、お金を回すということではないかと思う。そのような行財政改革を進めていくことを私は基本だと思っているので、その点も含めて、これから3年間、よろしくお願ひしたい。

#### 4 確認事項

【佐々木財政課長説明】

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| (1) 飯田市の行財政改革について   |       |
| 飯田市の行財政改革に関する組織 関係図 | 資料1   |
| 飯田市行財政改革大綱          | 資料2-1 |
| 飯田市行財政改革大綱に基づく実行計画  | 資料2-2 |
| (2) 指定管理者制度について     |       |
| 指定管理者制度の概要について      | 資料3-1 |
| 指定管理施設実績評価票について     | 資料3-2 |
| 指定管理者制度導入施設一覧       | 資料3-3 |

(岩戸委員)

評価集約票の書き方について質問をさせていただきたい。「目的に沿った管理の視点」や「市民サービスの向上の視点」等、色々な項目がある。今回、事前に見させていただいたところ、特に南信濃や上村といった施設が多いが、これらを利用される方はどちらかと言えば観光という形になるので、市民サービスといった観点から考えるとどう評価したら良いのかを伺いたい。地域活性化という意味合いで考えれば、そこに資するという事で評価して良いのかどうか。

それから、市の施設を指定管理者に委ねて経営するわけだが、「施設の健全な経営の視点」、または市の行財政改革の視点から考えると、その委託料の多寡や、委託料は入っていないが経営自体が赤字であるといったものをどう評価して良いかといったことについて、評価の参考に伺いたい。

(佐々木財政課長)

まず1点目の「市民サービスの向上の視点」だが、これから「制度導入によるメリット」及び「アンケート調査などによる利用者の声・評価」についても担当者から説明があるので、それらを踏まえて、取り組みとしてどうだったのかということをお◎・○・△で評価していただければと思う。

「施設の健全な経営の視点」については、岩戸委員のご指摘の通り、今回いくつもの施設が軒並み赤字の経営ということで出てくる。これはコロナ等の状況もあって赤字になってしまったということもあるが、実績として、経営としてはよろしくなかったのではないかとということであれば、改善の必要があると判断していただければ結構だと思う。ただこれから、今後の方針について各担当

から説明があるので、その考え方についてもお聞きいただきながら、最終的には、今後、指定管理を継続していった方が良いのか、あるいは見直した方が良いのか、直営とすべきなのかというようなことを右の欄で評価していただければと考えている。

## 5 協議事項

(1) 令和4年度に指定管理の協定期間が終了する施設の実績評価について

資料4

| No. | 施設名                           | 主管課             |
|-----|-------------------------------|-----------------|
| 1   | 飯田市地域資源総合管理施設天龍峡活性化センター（あざれあ） | 農業課             |
| 2   | 飯田市大平宿生活原体験施設                 | 商業観光課           |
| 3   | 飯田市上村簡易宿泊施設高原ロッジ下栗            | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 4   | 飯田市上村しらびそ高原施設（天の川）            | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 5   | 飯田市上村大島河原河川公園                 | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 6   | 飯田市上村大平公園                     | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 7   | 飯田市上村農産物直売施設上村特産品直売所          | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 8   | 飯田市上村農産物直売施設ほんば亭              | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 9   | 飯田市上村農産物直売施設村の茶屋              | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 10  | 飯田市上村若者センター（喫茶かみ）             | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 11  | 上村農産物加工施設                     | 遠山郷観光振興室（農業課）   |
| 12  | 飯田市南信濃八重河内特産物加工施設（いろりの宿島畑）    | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 13  | 飯田市南信濃簡易宿泊施設（いろりの宿島畑）         |                 |
| 14  | 飯田市南信濃広場等利用施設（いろりの宿島畑）        |                 |
| 15  | 飯田市南信濃陶芸館                     | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 16  | 飯田市南信濃森林林業情報発信施設（アンバマイ館）      | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 17  | 飯田市南信濃和田特産物加工施設（殿町の茶屋）        | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 18  | 飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設（元家）          | 遠山郷観光振興室（商業観光課） |
| 19  | 飯田市旧小笠原家書院・小笠原資料館             | 文化財保護活用課        |
| 20  | 上村まつり伝承館「天伯」                  | 美術博物館           |
| 21  | 上村山村ふるさと保存館「ねぎや」              |                 |
| 22  | 飯田市営市民プール及び飯田運動公園プール          | 生涯学習・スポーツ課      |
| 23  | 飯田市上村デイサービスセンター               | 長寿支援課           |

### 《説明》

- ・ No. 1           【松江農業課長説明】
- ・ No. 2           【山口商業観光課長説明】
- ・ No. 3～18      【堤遠山郷観光振興室長説明】
- ・ No.19          【宮下文化財保護活用課長説明】
- ・ No.20～21     【牧内美術博物館副館長説明】
- ・ No.22          【吉川生涯学習・スポーツ課スポーツ振興担当専門主査説明】
- ・ No.23          【乾長寿支援課長説明】

## 《質疑》

### ・No.4 飯田市上村しらびそ高原施設（天の川）

（岩戸委員）

説明のあった通り、素晴らしい施設。地域の人たちも、近くにありながらなかなか施設の素晴らしさを理解していない、また利用していないというのが現状かと思う。ぜひそれを飯田市の方でもしっかりアピールしていただきたい。

それから冬季の期間については水が凍ってしまうことから閉鎖されているが、冬の星空というのは晴天率を考えると非常に良い。中京方面や関東方面からのお客さんが多いと聞いているので、施設の活用の面から挺入れができることがあればぜひお願いしたい。

### ・全体を通して

（下平会長）

遠山郷の指定管理施設というのは、人口のわりにひときわ多いように感じる。その中で、例えば特産物加工施設が重複していたり、農産物直売施設が重複していたりする。また上村の大平公園と大島河原河川公園のような同系の施設がたくさんあり、ロッジ下栗としらびそ高原施設（天の川）、これも地理的には二つあって良いのかどうかという感じもする。

これからの人口減少や経済事情を考慮していくと、当然合併の合意もあるとは思いますが、形態別に整理統合、見直す時期にあるのではないかと感じるが、その点はどのように考えているか？

（佐々木財政課長）

今回、令和4年度に指定管理期間が終了する施設について協議をいただいているが、こういった指定管理期間が終了する施設について、毎年庁内で、指定管理をどうするかという前に、施設そのもののあり方について検討をしている。その際は、例えば、設置目的が時代や市民のニーズに合っているかどうか、十分に利用されているかどうか、またその建物が耐震基準を満たしているかどうか等、いくつかの視点で検討を行っている。

そういった検討を進める中で、今回も統廃合が一部あり、一気にたくさんの施設を見直すのは難しい部分もあるが、徐々に最適な量に持っていったらと考えているところ。

（下平会長）

民間事業者のノウハウや経営手法の活用、利用者ニーズへの柔軟な対応といった中で、上村は大空企画がほとんど指定管理をしているということで、コロナ禍や災害等の環境の中、一生懸命やっただいてはと思うが、経営が厳しいという言葉も聞かれる。今のところ大空企画さんは9施設を指定管理していて、全部プール計算で経営という形だと思うが、あまりそれに頼りすぎると破綻するということも考えられるので、その点も踏まえながら、今後運用していただきたいと思う。よろしく願います。

（佐々木財政課長）

ご指摘の通り、今回赤字の施設がたくさんあった。それぞれの施設ごとに事業計画全体を見直していただく中で、収入が減るといえることがもしあるとすれば、単に指定管理料を増やすということではなくて、経費も削減努力をしていただく中で、指定管理料の算定を改めて行っていき

いと考えているので、その点をご承知いただければと思う。

(下平会長)

それでは、この委員会としては、個別の施設ごとに委員から出された意見と各委員が記入した評価集約票をもって、第三者評価の結果としたいと思う。

また、全体に関係する意見もそれぞれの施設で対応していただくことをお願いして、第三者評価のまとめとさせていただきます。

以上で予定した協議を終了する。皆様方のご協力に感謝申し上げます。

## 6 今後のスケジュール

【佐々木財政課長説明】

○今年度の行財政改革推進委員会の開催予定

- ・第2回（令和4年12月～5年1月頃 予定）

飯田市の行財政改革の取組、公共施設マネジメントの取組ほか

- ・第3回（令和5年3月末頃 予定）

行財政改革大綱に基づく実行計画（令和4年度の取組・5年度の計画）ほか

## 7 その他

【岩崎財政課行革・施設マネジメント係長説明】

○委員報酬及び旅費について

- ・個人番号の提供書（源泉徴収関連事務）をご記入いただき、個人番号カード（表面・裏面）の写しを添付して後日提出してください（すでに市（市の別の部署を含む）へ提出していただいている場合は不要です。）。
- ・会議開催会場まで2km以上の距離がある方は、旅費が支給されますので、「飯田市行財政改革推進委員交通手段調査表」をご記入いただき、市へ提出してください（新規の委員及び変更がある委員に限る。）。

## 8 閉会

(高田副市長)

長時間、施設の評価ということで詰め込むような内容になってしまい、申し訳なかった。

次回はもう少し、私も含めて、意見交換ができるような場を作りたいと思っている。

本日は本当にありがとうございました。